



青空をバックに頂上附近の樹氷もすばらしい

ジャンボに春を  
す  
ぐ



水上スキーならぬ雪上スキー。

”78年4月

188号

5 あ に

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課  
印 刷 所 秋田県森吉町中央印刷所

# 商工觀光課を新設 教育委員に 湊 荒男氏

## 三月定例町議会

昭和五十三年度の町政を進めるにあたり、施政の一端を申し述べみなさうんのご理解とご協力をねがいします。



町長  
沢井作蔵

## 農業と観光の見なおし

ことしは、昨年につづき農・林・鉱工・観光の四本柱を中心にしてまいります。

とくに農業は、今後十九年間、毎年三十二ヘクタールの転作を余儀なくされるという新しい事態を

図りたいと考えています。

また、開発の主要幹線として開通の待たれる鷹角線については、本年は用地買収、家屋移転に入る予定で、

しい町政のスタートを  
わけですが、町民みどり  
の一層のご支援とご協力  
をお願い致します。

農業の見直しによる転換を  
むかえ、これに対処する為に

鉱山の衰退は、町の経済をゆるがしており、その存続を確保するため、町としての対応はもちろん国・県への助成を強く要請してい

本年度の予算編成は、新規事業的経費の増大と継続事業のため、新規事業が期待どおりに組み入れませんでしたが、予算編成にあたっては、極力経費の節減をはかり、投資経費への充用につとめました。

ことしの施政方針

町の消防団員の定年が延長されることになり、関係条例が一部改正なりました。それによりますと、今まで六〇歳だった団員の定めもあり、資源の効率的利用に対応することにしました。

町道に次の路線が新しく認定なりました。  
▼ 広様線 幸屋渡  
延長 四〇〇米

## 改定後の水道料金

臨時用	専用						種別 科率
	公用	浴場営業用	学校公用	官署用	営業用	家庭事用	
13mm		40mm	20mm	13mm	20mm	13mm	口径
10mまで	100mまで	100mまで	50mまで	25mまで	10mまで	20mまで	水量
八〇円	六五〇円	六、五〇〇円	五、二〇〇円	三、二五〇円	六五〇円	七〇円	料金
	七〇円	五〇円	七〇円	七〇円	六五〇円	七〇円	基本料金(一ヵ月につき) 超過料金(1mにつき)

商工観光課では、商工観光課では、商工観光課では、商工観光課では、  
・観光・度量衡に関する仕事が主となっています。

農林水産、畜産、農業共済、農業委員会・財産区・地理的財産造成・物資の配給などとなっています。商工観光課では、商工業・観光・度量衡に関する仕事が主となっています。

従来の産業開発課を解消して、新しく「農林畜産課」「」と「商工観光課」にわかれました。 ねらいは、農業の見直しと、観光行政の積極的推進をはかるという町の方針に基づいたものです。

町の事業をよりスムーズに進めるため、役場の中に二つの課が新設されました

畜産課を設置  
農林・觀光工商

巾二〇米

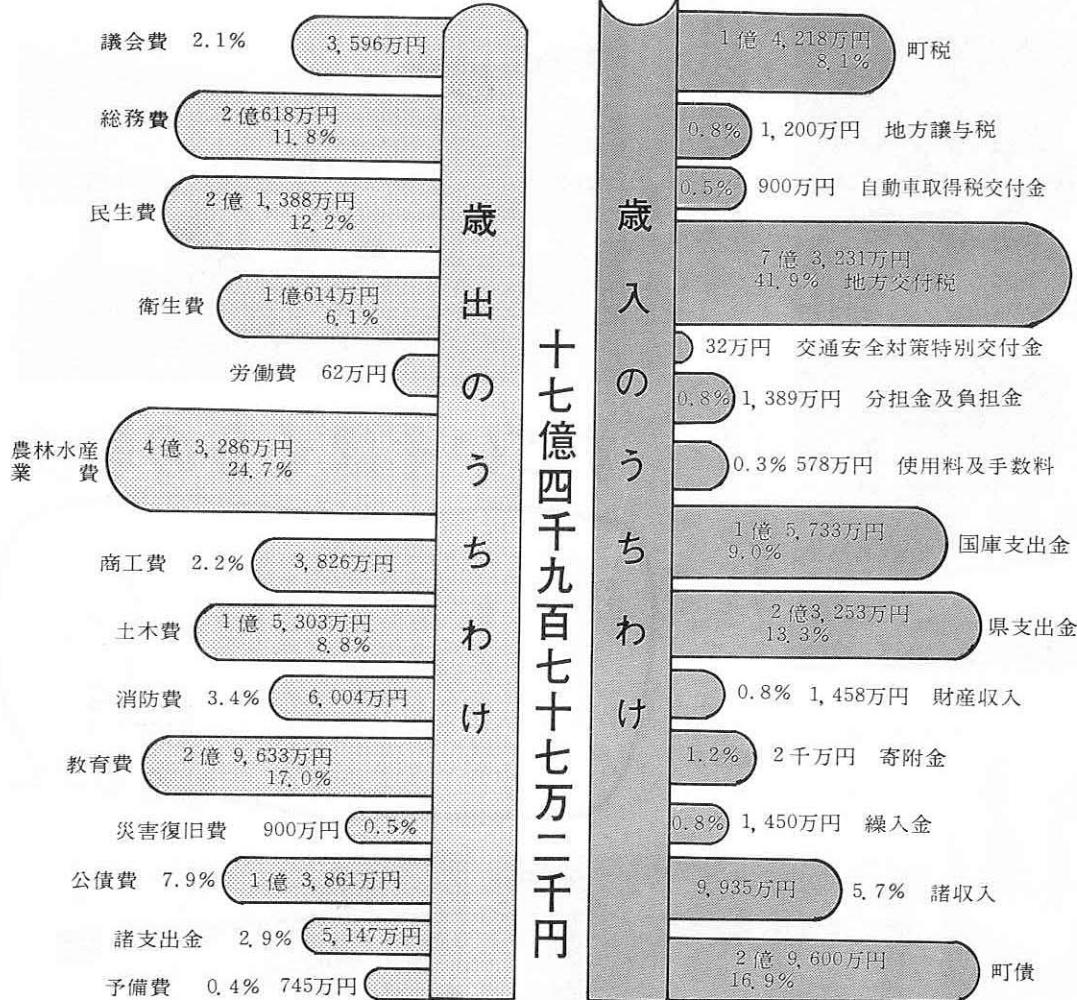
本料金が、今まで十立方



# 十七億五千万円

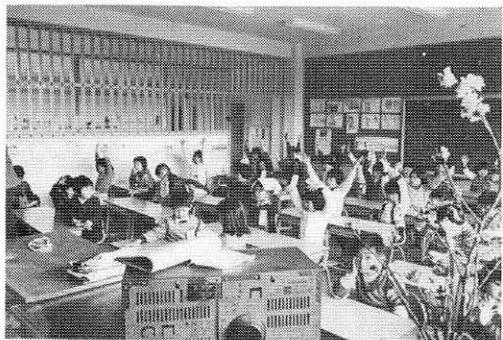
建設事業に六億五千万円

53年度予算

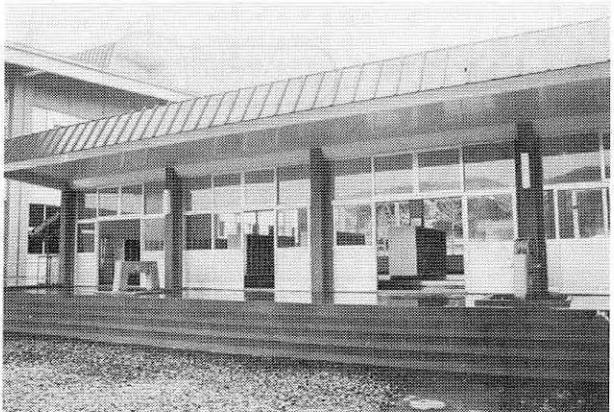


## ▶予算からみた主なる建設事業◀

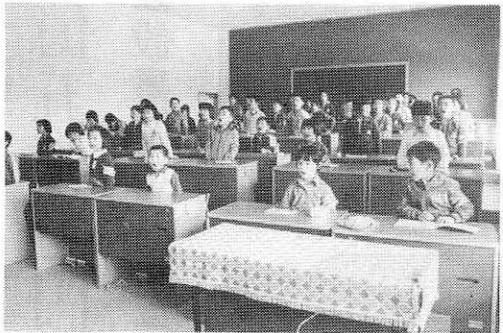
大型スキー場建設	2,650万円	菖蒲園造成	401万円	除雪機械購入	2,200万円
児童館建設	800万円	苗代沢線開設	3,020万円	銀山急傾斜地崩壊防止	500万円
消防施設整備	394万円	熊鷹線開設	810万円	野尻、鳥越線舗装	820万円
幸屋飲食用水事業	3,707万円	土平線開設	2,220万円	スクールバス購入	1,040万円
荒瀬圃場整備	871万円	棚木沢線舗装	1,215万円	米飯給食施設整備	1,670万円
萱草大回線改良舗装	727万円	中佐山線改良	240万円	統合小校庭舗装外	1,019万円
庄司野線改良舗装	636万円	小様線改良	410万円	統合小バス待避所工事	95万円
長畑、羽立線測試	2,424万円	打当前山線舗装	1,920万円	統合小備品購入	1,137万円
前田表線測試	1,687万円	伏影線舗装	630万円	統合小車庫建築	634万円
三枚向林線測試	354万円	荒瀬川線舗装	1,000万円	町民運動場フェンス工事	232万円
畠町線測試	162万円	笑内線舗装	850万円	秋田テレビ中継局設置	1,311万円
根子又線測試	333万円	幸屋線舗装	1,400万円	荒瀬テレビ塔工事	150万円
隔離病棟改築	2,150万円	戸鳥内、前田線舗装	300万円	造林事業	357万円
山村開発センター建設	8,943万円	統合小道路改良	210万円	造林財産区分	1,240万円
鍛内水路改良	2,085万円	荒瀬川線側溝改良	240万円	林業構造改善事業	350万円
伏影農道改良	2,045万円	公営住宅建設用地造成	4,800万円	河川災害復旧	900万円
水無農道改良	1,488万円	新中線舗装	160万円	建設事業計	6億4,935万円



明るい教室の中でのびのびと  
冬は暖房  
快適な環境となっ  
てている。



整然とした正面玄関



音楽室は階段状に。  
一人に  
一台のオルガン機が備えている



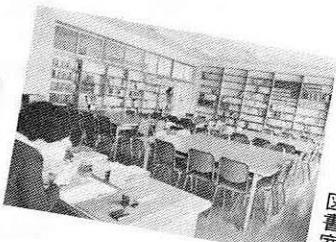
各教室の入口には洗面所があり、常に清潔が保たれている。



[3間余りの広い廊下は休み時間は広場がわり] [教室には整理だながりカバン等もキチンと]



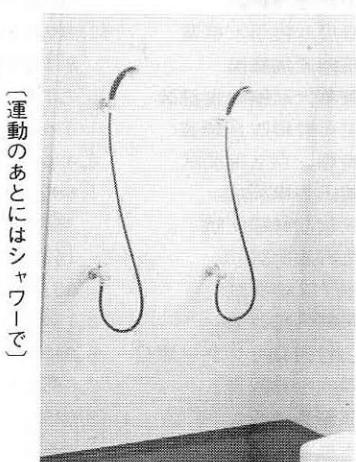
登下校はこの大型バスと  
マイクロバスで



図書室



放送室



(運動のあとにはシャワーで)



家庭科などの技術室

# 道路と鉱山対策を要望

## 副知事との懇談会



### 公営住宅入居募集

畠町東裏 11戸  
水無大町 1戸

申込み 5月10日まで

公営住宅の入居者を募集します。

#### 1. 入居者資格

- (イ) 現に同居し、または同居しようとする親族のある者。
- (ロ) 基準の収入のある者。
- (ハ) 住宅に困窮していることが明らかな者。

#### 2. 構造

簡易耐火構造二階建(4.5畳、6畳、他居間兼台所、物置付)

#### 3. 位置

畠町東裏11戸、水無1戸。

#### 4. 家賃

月額 10,000円

#### 5. 入居予定時期

53年5月15日

#### 6. 申込み

53年5月10日まで役場総務課住宅係へ。

来町の佐々木副知事

市町村の声を県政に反映させることをねらいに、恒例の知事との懇談会が四月十二日、役場で行なわれました。ことしは副知事をむかえて、町からは町当局をはじめ議会、各機関団体から約五十人が出席、次の四つの要望事項について意見を交換しました。

答 萱生橋は今年度に完成の予定だ。道路改良については、県内にはまだ

一、県道打当線の早期全線改良を進めてほしい。

答 萱生橋は今年度に完成の予定だ。道路改良については、県内にはまだ

四、根子地区から上小阿仁

三、鉱山存続のためにも探査自然公園外の道路のたまめ県の事業としてはできぬが、何かしらの補助対象にならないか持ちかえって検討してみたい。

答 中小鉱山の振興と経営の安定のために、毎年探鉱費などを助成されたい。

答 中小鉱山の振興と経営の安定のために、毎年探鉱費などを助成されたい。

以上のことより、過疎地域の当町のかゝる深刻な問題なだけに県当局も即決をしかねる答弁でしたが、町ではさらに各事項を検討の上県と接しようすることを約束しました。

市町村の声を県政に反映させることをねらいに、恒例の知事との懇談会が四月十二日、役場で行なわれました。

ことしは副知事をむかえて、町からは町当局をはじめ議会、各機関団体から約五十人が出席、次の四つの要望事項について意見を交換しました。

答 萱生橋は今年度に完成の予定だ。道路改良については、県内にはまだ

一、阿仁町では一〇、〇〇%引き上げた。その他緊急貸付けなどの融資対策を構じている。

答 萱生橋は今年度に完成の予定だ。道路改良については、県内にはまだ

二、森吉山自然公園に至る町道幸屋線の改良舗装をしてほしい。

答 自然公園外の道路のたまめ県の事業としてはできぬが、何かしらの補助対象にならないか持ちかえって検討してみたい。

答 中小鉱山の振興と経営の安定のために、毎年探鉱費などを助成されたい。

以上のことより、過疎地域の当町のかゝる深刻な問題なだけに県当局も即決をしかねる答弁でしたが、町ではさらに各事項を検討の上県と接しようすることを約束しました。

未改良の県道が多く、打当線だけを早急にというものは困難である。

赤沢へ至る峰越林道を開設してほしい。

## 土地の取引には「届出」が必要です

### 「届出」が必要です

国土利用計画法が昭和四十九年十二月二十四日に施行され定められた広さ以上

〇〇平方メートル以上。

④審査の基準

一、取引の予定対価が法定の方法で算定された

価格にくらべていちじるしく不適正でないか。

二、土地利用目的が土地

利用基本計画その他の

土地利用に関する計画

に適合するかどうか。

三、公共、公益的施設の整備予定、周辺の自然環境の保全からみて適

当かどうか。

これらの基準により審

査され、その取引内容が

不適当であると判断され

た場合には勧告を受けます。

もし、この勧告を受け

ますと届出者はその趣旨

に沿って、しかるべき措

置をすることになるわけ

ですが、万一それを無視し

て取引を強行すると知事

からそのことを一般に公

表され、社会的批判をうけ

ることになります。

⑤違反した人は罰せられま

す。

届出をしなかったり、虚偽の届出をして契約した者は六ヶ月以下の懲役又は三十万円以下の罰金に処せられます。

#### ④提出する書類

一、届出書(農林畜産課

にあります。)

二、地形図(縮尺五万分の一以上)

三、周辺の状況が判断できる図面(縮尺五千分の一以上)

四、土地の形状を明らかにした図面。

五、面積の実測方法を示す図面。

届出をしなかったり、虚偽の届出をして契約した者は六ヶ月以下の懲役又は三十万円以下の罰金に処せられます。

あ

役場人事異動

(前任)

△人事異動がありました  
△税務課長 大井伊佐男  
（保険衛生課長補佐）  
△商工觀光課長 高堰信男  
（農林畜産課長補佐）  
△母子寮長 小林 敬造  
（保険衛生水道係長）  
△議会事務局長 菊地稔郎  
（出納室長心得）  
△福祉課長補佐 梅井三千  
（議会事務局長心得）  
△農林畜産課長  
（教委公民館）  
△農林畜産課長  
（教委事務局学務課）  
△農林畜産課 西根 邦明  
（教委公民館）  
△老人ホーム 佐々木里子  
（教委荒瀬小）  
△阿仁合保育所 濑 みづ  
△老人ホーム 松浦 静枝  
（教委三枚小）  
△老人ホーム 静枝  
（農林畜産課）  
△總務課 佐藤 久子  
（議会事務局）  
△保険衛生課 加賀谷準夫  
（教委事務局学務課）  
△老人ホーム 佐々木里子  
（教委寄宿舎）  
△商工觀光係長 湊 邦造  
（税務課賦課主任）  
△出納室長 伊東健二郎  
（税務課長）  
△税務課 高田 正治  
（農林畜産課）  
△保険衛生課主任 越前公範彦  
（農林畜産課）  
△税務課 高田 正治  
（農林畜産課）

ジャンボに滑ろうのキヤッチャフレーズのもとに、十六日からスタートした阿仁町春山スキーは、好評のうちに幕を閉じました。

二十三日までの九日間のうち、三日ほど雨で流れましたが、町内外から多数の愛好者がつめかけ、最初の試みとしては大成功でした。

参加者の中には、これで

三回目というお気に入りの方もいて、「国内のスキー場をいろいろ歩いてみたがこんな近くにこんなにしばらくの間、スキー場がある」とは思ひもよらなかつた。コースの良さもさることながら、周辺の眺望が何とも云えないと、整備されたらそれこそすばらしいスキー場になるでしょう、早くそうなるよ

もとより準備の段階から積極的に協力くださった、當林署はじめ町内各方面の一丸となつての取り組みが実つたものであり、心からお礼申し上げます。

町では、これを契機に大型スキー場建設に、さらに拍車をかけ、さしあたつて本年度はヒュッテ建設を計画するなど、一日も早い実

うにがんばってください」と、励まされるほどでした。

永い間ごくろうさお  
坂本所長さん定年退職



現を曰ざすことにしていま  
す。

教員異動

防火

火の始末、山に来るたび歩くたび!!

山菜とりや山仕事のシーズンがやつてまいりました。例年のとおり心配なのが山火事です。昨年は、当町で

タバコの不始末による山火事が一件発生しています。  
山火事の主な原因をみますと、タバコの投げ捨て、たと

火の不始末、無謀な火入れ、子どもの火遊びなどとなつて  
います。

林野は広く、それだけに特定の人だけの看視では山火事防止は困難です。

町では、営林署をはじめ町内の各関係機関、団体より各部落の協力のもとに町をあげて山火事防とよ

にとり組んでいるところです。

火山。 よしもと。

## 病院だより

▼新患はなるべく  
午前中に願います。

空気が異常に乾燥しています。すべてのものが燃えやすい状態にあるため、一年中でもっとも火災の発生しやすい時期でもあります。九日から始まつた火災予防週間では、消防団員によ

ります。秋田大学からの内科の先生は毎週水、木、金曜に出張診療しています。

▼退院時の謝礼は  
保険証をお忘れなく

初めて診察を受ける方はできるだけ午前中においてください。午後は往診、入院患者の診療、大阿仁診療所へ出張(毎週水曜)などで長時間待たされることに

## 結核予防レントゲン検診日程表

月 日	検 診 会 場	時 間	対 象 地 区
5月22日	打 当 公 民 館	午前10時00分～11時30分	打当、前山
ク	中 村 小 学 校 前	午後12時30分～2時00分	中村、打当内
ク	戸 鳥 内 児 童 館 前	午後2時30分～3時30分	戸鳥内、桝木沢
ク	野 尻 高 関 売 商 店 前	午後3時40分～4時00分	野尻、鳥越、小倉、蒼生
5月23日	長 烟 上 杉 先 生 宅 前	午前9時30分～10時00分	長烟、羽立、牛滝
ク	比 立 内 河 北 林 道 入 口	午前10時30分～12時00分	比立内
ク	大 阿 仁 支 所 前	午後2時00分～4時00分	比立内、新中
5月24日	大 阿 仁 小 学 校 前	午前10時00分～12時00分	幸屋渡
ク	幸 屋 児 童 館	午後1時00分～2時00分	幸屋
ク	岩ノ目沢松橋勝美氏宅前	午後2時30分～3時00分	岩ノ目沢
5月25日	伏 影 児 童 館 前	午前10時00分～10時30分	伏影
ク	鳥 坂 菊 地 商 店 前	午前10時30分～11時00分	鳥坂
ク	笑 内 駅 前	午前11時00分～12時00分	笑内
ク	根 子 児 童 館 前	午後1時00分～3時00分	根子
5月26日	蒼 草 上 杉 金 治 式 宅 前	午前10時30分～12時00分	蒼草
ク	荒 濱 川 部 落 内	午後1時00分～1時30分	荒瀬川
ク	小 沢 選 鉱 所 前	午後1時40分～2時30分	小沢
ク	湯 口 内 橋 売	午後3時00分～3時30分	湯口内
5月27日	荒 濱 公 民 館 前	午前10時30分～12時00分	荒瀬、向岱
5月29日	旧 三 枝 小 学 校 前	午前10時30分～11時30分	上小様
ク	下 小 様 農 業 倉 庫 前	午前11時40分～12時30分	下小様、塚ノ岱
ク	小 渕 児 童 館 前	午後1時00分～2時00分	小渕
ク	吉 田 公 民 館 前	午後2時10分～3時30分	吉田
5月30日	上 新 町 菅 原 商 店 前	午前10時30分～12時00分	上新町
ク	畠 町 町 民 体 育 館	午後1時00分～2時00分	畠町
ク	畠 町 東 裏 遊 園 地 内	午後2時30分～3時30分	畠町東裏
5月31日	役 場 前	午前10時30分～12時00分	下新町、御藏、三両
ク	阿 仁 合 駅 前 通 り	午後1時00分～3時00分	ク
6月 1日	阿 仁 町 公 民 館 前	午前10時30分～12時00分	大町、横町、真木
ク	長 の 町 三 ツ 角	午後1時00分～3時00分	新町、上岱



## 婦人消防隊が火の元検査

る町内全世帯の予防検査が行なされました。

こ、第二分団(銀山地内)では、ことしはじめ婦人消防隊が検査に協力し、団員の指導をうけながら各家庭を巡回しました。

男の団員とは対象的に女性特有の柔軟さと、常に家庭にいるせいか今までの助つところです。

成果は上々でした。

家庭を守る婦人のこうしたはたらきは、火災予防上地域のみなさんと与える影響も大きく、ことしそ無

火災を願う町にとつては何

かい点に気が付くなど、

地域のみなさんで、きれいにす

## 町をきれいに

## 春の掃除検査は5月8日からです

雪解けとともに、家のまわりの汚れが目立つようになります。

側溝・広場などは地域ぐるみできれいにするようにします。

ことしの春の掃除検査は五月八日から十六日までに行なわれます。町の環境美化のためにもご協力ねがい

ます。

○ボールを立てるときは、配電線、引込み線にくれぐれもご注意ください。

○風になびいた鯉の尾の部分が、電線に触れても危

険です。十分注意をお問い合わせは東北電力

## 火災予防に一役

## 鯉のぼり

五月の空に鯉のぼりが舞う季節となりました。

毎年、この時期に心配されるのが感電事故です。東北電力では、電線近くの鯉のぼりは危険ですから注意するよう呼びかけています。

春の掃除検査は5月8日からです

△五月九日  
畠町東裏地区・下新町・上新町・御藏・三両

△五月十日  
蒼草・小沢・荒瀬川・荒瀬・畠町

△五月十一日  
上小様・下小様・小渕・吉田・湯口内

△五月十二日  
伏影・笑内・幸屋渡・幸屋・比立内・新中

△五月十五日  
戸鳥内・長烟・牛滝

△五月十六日  
鳥坂・岩ノ目沢

△五月十七日  
根子・中村・打当

△五月十八日  
大町・横町・真木

△五月十九日  
鯉のぼり

△五月二十日  
鯉のぼり

△五月廿一日  
鯉のぼり

△五月廿二日  
鯉のぼり

△五月廿三日  
鯉のぼり

△五月廿四日  
鯉のぼり

△五月廿五日  
鯉のぼり

△五月廿六日  
鯉のぼり

△五月廿七日  
鯉のぼり

△五月廿八日  
鯉のぼり

△五月廿九日  
鯉のぼり

△五月三十日  
鯉のぼり

△五月卅一日  
鯉のぼり

△五月卅二日  
鯉のぼり

△五月卅三日  
鯉のぼり

△五月卅四日  
鯉のぼり

△五月卅五日  
鯉のぼり

△五月卅六日  
鯉のぼり

△五月卅七日  
鯉のぼり

△五月卅八日  
鯉のぼり

△五月卅九日  
鯉のぼり

△五月四十日  
鯉のぼり

△五月廿一日  
鯉のぼり

△五月廿二日  
鯉のぼり

△五月廿三日  
鯉のぼり

△五月廿四日  
鯉のぼり

△五月廿五日  
鯉のぼり

△五月廿六日  
鯉のぼり

△五月廿七日  
鯉のぼり

△五月廿八日  
鯉のぼり

△五月廿九日  
鯉のぼり

△五月卅日  
鯉のぼり

△五月卅一日  
鯉のぼり

△五月卅二日  
鯉のぼり

△五月卅三日  
鯉のぼり

△五月卅四日  
鯉のぼり

△五月卅五日  
鯉のぼり

△五月卅六日  
鯉のぼり

△五月卅七日  
鯉のぼり

△五月卅八日  
鯉のぼり

△五月卅九日  
鯉のぼり

△五月四十日  
鯉のぼり

△五月廿一日  
鯉のぼり

△五月廿二日  
鯉のぼり

△五月廿三日  
鯉のぼり

△五月廿四日  
鯉のぼり

△五月廿五日  
鯉のぼり

△五月廿六日  
鯉のぼり

△五月廿七日  
鯉のぼり

△五月廿八日  
鯉のぼり

△五月廿九日  
鯉のぼり

△五月卅日  
鯉のぼり

△五月卅一日  
鯉のぼり

△五月卅二日  
鯉のぼり

△五月卅三日  
鯉のぼり

△五月卅四日  
鯉のぼり

△五月卅五日  
鯉のぼり

△五月卅六日  
鯉のぼり

△五月卅七日  
鯉のぼり

△五月卅八日  
鯉のぼり

△五月卅九日  
鯉のぼり

△五月四十日  
鯉のぼり

△五月廿一日  
鯉のぼり

△五月廿二日  
鯉のぼり

△五月廿三日  
鯉のぼり

△五月廿四日  
鯉のぼり

△五月廿五日  
鯉のぼり

△五月廿六日  
鯉のぼり

△五月廿七日  
鯉のぼり

△五月廿八日  
鯉のぼり

△五月廿九日  
鯉のぼり

△五月卅日  
鯉のぼり

△五月卅一日  
鯉のぼり

△五月卅二日  
鯉のぼり

△五月卅三日  
鯉のぼり

△五月卅四日  
鯉のぼり

△五月卅五日  
鯉のぼり

△五月卅六日  
鯉のぼり

△五月卅七日  
鯉のぼり

△五月卅八日  
鯉のぼり

△五月卅九日  
鯉のぼり

△五月四十日  
鯉のぼり

△五月廿一日  
鯉のぼり

△五月廿二日  
鯉のぼり

△五月廿三日  
鯉のぼり

△五月廿四日  
鯉のぼり

△五月廿五日  
鯉のぼり

△五月廿六日  
鯉のぼり

△五月廿七日  
鯉のぼり

△五月廿八日  
鯉のぼり

△五月廿九日  
鯉のぼり

△五月卅日  
鯉のぼり

△五月卅一日  
鯉のぼり

△五月卅二日  
鯉のぼり

△五月卅三日  
鯉のぼり

△五月卅四日  
鯉のぼり

△五月卅五日  
鯉のぼり

△五月卅六日  
鯉のぼり

△五月卅七日  
鯉のぼり

△五月卅八日  
鯉のぼり

△五月卅九日  
鯉のぼり

△五月四十日  
鯉のぼり

△五月廿一日  
鯉のぼり

△五月廿二日  
鯉のぼり

△五月廿三日  
鯉のぼり

△五月廿四日  
鯉のぼり

△五月廿五日  
鯉のぼり

△五月廿六日  
鯉のぼり

△五月廿七日  
鯉のぼり

△五月廿八日  
鯉のぼり

△五月廿九日  
鯉のぼり

△五月卅日  
鯉のぼり

△五月卅一日  
鯉のぼり

△五月卅二日  
鯉のぼり

△五月卅三日  
鯉のぼり

△五月卅四日  
鯉のぼり

△五月卅五日  
鯉のぼり

△五月卅六日  
鯉のぼり

△五月卅七日  
鯉のぼり

△五月卅八日  
鯉のぼり

△五月卅九日  
鯉のぼり

△五月四十日  
鯉のぼり

△五月廿一日  
鯉のぼり

△五月廿二日  
鯉のぼり

△五月廿三日  
鯉のぼり

△五月廿四日  
鯉のぼり

△五月廿五日  
鯉のぼり

△五月廿六日  
鯉のぼり

△五月廿七日  
鯉のぼり

△五月廿八日  
鯉のぼり

△五月廿九日  
鯉のぼり

△五月卅日  
鯉のぼり

△五月卅一日  
鯉のぼり

△五月卅二日  
鯉のぼり

△五月卅三日  
鯉のぼり

△五月卅四日  
鯉のぼり

△五月卅五日  
鯉のぼり

△五月卅六日  
鯉のぼり

△五月卅七日  
鯉のぼり

△五月卅八日  
鯉のぼり

△五月卅九日  
鯉のぼり

△五月四十日  
鯉のぼり

△五月廿一日  
鯉のぼり

△五月廿二日  
鯉のぼり

△五月廿三日  
鯉のぼり

△五月廿四日  
鯉のぼり

△五月廿五日  
鯉のぼり

△五月廿六日  
鯉のぼり

△五月廿七日  
鯉のぼり

△五月廿八日  
鯉のぼり

△五月廿九日  
鯉のぼり

△五月卅日  
鯉のぼり

△五月卅一日  
鯉のぼり

△五月卅二日  
鯉のぼり

△五月卅三日  
鯉のぼり

△五月卅四日  
鯉のぼり

△五月卅五日  
鯉のぼり

△五月卅六日  
鯉のぼり

△五月卅七日  
鯉のぼり

△五月卅八日  
鯉のぼり

△五月卅九日  
鯉のぼり

△五月四十日  
鯉のぼり

△五月廿一日  
鯉のぼり

△五月廿二日  
鯉のぼり

△五月廿三日  
鯉のぼり

△五月廿四日  
鯉のぼり

